



一面を鮮やかに染めるポピー畑。緑の風に吹かれています。

3ど

いいたての暮らしをつなぐステーション

3どいいたての暮らしをつなぐステーション いいたて移住サポートセンターをリニューアル

『3ど』はいいたて移住サポートセンターの愛称。「1度目はふらりと遊びに、2度目は誰かに会いに、3度目からは飯館村での暮らしや仕事を想像して訪れてほしい」とそんなメッセージが込められています。この『3ど』の新たな一歩を、村内外の皆さんに広く知っていただくため、5月7日には、リニューアルのお披露目会が開かれました。当日は、のれんやパネルが展示さ



いいたて移住サポートセンター
3ど いいたての暮らしをつなぐステーション
飯館村伊丹沢字伊丹沢578番地1(までいな家)
☎0244-68-2850
平日午前9時～午後5時30分※土日祝日は予約制
✉ iju@iitatelife.jp



れた会場に、杉岡村長や長正増夫行政区長会長などが訪れ、移住者や移住希望者と村民が交流し、飯館村の暮らしをつなぐ『3ど』の取り組みについて、スタッフを交えて語り合いました。心地よい音楽が流れる会場では、飯館村地域おこし協力隊がドリンクや焼き菓子を提供。同会場では毎月開かれている「村民食堂」による郷土料理の振る舞いもあり、来場者が温かな交流を楽しんでいました。



Instagram



ティザーサイト公開中

WEBメディア



福島大学の学生が中心となって営む村民食堂の大黒柱・高橋トク子さん(深谷)。



①②「OpenDay」と題したお披露目会。地域おこし協力隊の横山梨沙さん、高橋洋介さんが提供したドリンクと焼き菓子、村民食堂の料理を囲んで、和やかな対話のひととき。③ユニフォームを披露するスタッフ。『3ど』にちなんで3のポーズで。



目次 CONTENTS

- 02 話題「3ど」
- 04 特集「村民の森あいの沢」
- 10 お知らせ「行政区長副区長会議」
- 12 学びの広場「いいたてっ子運動会」ほか
- 15 報告「長泥地区」
- 16 空から百景「緑の草野館」
- 18 報告「菅野典雄前村長県知事表彰」ほか
- 20 いいたて便り
- 22 話題のパレット
- 25 **NEW!** いいたてなりわいREPORT
- 26 村からお知らせ
- 28 いいたてイノサル通信
- 29 歴史の散歩道／ふれ愛館だより
- 30 村民広報委員コラム ほか
- 31 愛楽故郷味／ひとのうごき
- 32 ほっとNEWS／ナイター駅伝参加者募集

📷 今月の表紙

相馬野馬追の御行列に出場した佐藤瑠満成(るみな)さん(写真中央)と父親の弘典さん(瑠満成さんの一騎前/小宮)。堂々の英姿です。瑠満成さんはセブン-イレブンいいたて村の道の駅までい館店の店長。野馬追初出場は2歳の時で、今回は、高校生の時以来の出場です。一方、南相馬市出身で、中学生の時から出場している弘典さんは、馬術を学び、競走馬に関連する仕事に就いていました。現在は、村内などで引退競走馬を飼養し、小宮地区の自宅周辺に乗馬体験ができる施設をコツコツ整備しています。開催日が5月に変更された相馬野馬追、同26日の御行列を南相馬市で撮影しました。

村はイベントや取り組みを取材し広報紙やホームページに掲載しています。写真掲載に不都合がある方は、お手数ですが、村づくり推進課企画定住係 ☎0244-42-1613 までお知らせください。